



## 場とつながりの研究センター 国際事業部の紹介

私たちは、まちの課題を自らの手で解決に向かって取り組む「意欲する市民」がまちに多く生まれるよう、さまざまな情報・ノウハウを提供する等の支援を行っています。場とつながりの研究センターでは皆様からのさまざまな相談支援をしています。初回の相談は無料ですので、気軽にご連絡ください。

### 国際事業部のメンバー



**大島**  
NPO法人場とつながりの研究センター理事・事務局長。地域住民や子ども・若者の困りごとを聴き、それぞれが力を発揮できる環境をつくる「まちの通訳」を担っています。



**本田**  
長年、地域に暮らす外国人住民のサポートをしています。日本の生活等、わからないことがあれば連絡をください。みなさんが日本で暮らしやすい環境をいっしょに作っていきましょう。



**平田**  
留学経験を生かして、日本に住む外国人をサポートする英語翻訳業務を担っています。



**ハ エン**  
立命館大学経済学修士卒業。2015年から日本に住んでいます。現在の仕事は、ベトナム語と英語で外国人をサポートすることです。

### 外国人支援の活動

- 毎週水曜日の北神日本語教室（18:30～20:00）と毎週月曜日の外国人ママのための北神日本語教室（10:00～11:30）
- 外国人向けの地域情報紙「つながり」の発行
- 外国人が直面している困難な問題に対する多言語相談と、関連する支援活動
- 食料品を配る活動

日本の生活で困っていること、わからないことはありませんか？  
仕事のことで悩んでいることは、ないですか？  
相談する人が近くにいないければ、私たちが皆さんに会いに行きます。遠慮をせず、連絡をください。

[連絡先] NPO法人 場とつながりの研究センター

★中国語はメールで予約相談をしてください。

電話: エン 080-6817-7616 (火・水・金)

ほんだ 080-5331-8987 (月～金)

時間: 10:00～12:00、14:00～16:00

メール: kokusai@batotsunagari.net



Mail



Facebook Messenger

### 読者のコメントをお願いします

WE WANT YOUR FEEDBACK



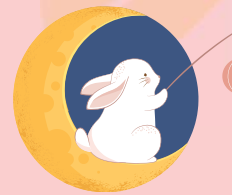
良いサービスを提供するため、左の2次元コードをスキャンしてください。オンラインアンケートを通じて、積極的な協力と誠実なコメントを受け取るのを楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。  
※アンケートはベトナム語です。



2022年9月

Volume 1, No.4

# つながり



人と人の集う「場」、人と人の「つながり」、人やまちを元気にするエネルギーを生み出すお互いに助け合い引き立て合っていくことを願い「つながり」としました。



中秋の名月 2022年  
日本のお月見文化の紹介



2022年7月の  
食品配布活動のまとめ



北神地域・三田市・西宮市北部  
の日本語教室



場とつながりの研究センター  
国際事業部の紹介

## 中秋の名月2022年

日本のお月見

ベトナムで9月は、中秋節を歓喜と共に迎える時期で、多くの人々がわくわくします。日本では、旧暦8月15日（十五夜）の月見（日本語はお月見）も行われますが、近隣諸国ほどにぎやかではありません。2022年の中秋の名月は9月10日です。国立天文台によると、今年の中秋の名月は、満月と同じ日です。

9月は夏から秋への移行時期で、夜空が澄んで涼しくなり、一緒に月を眺めるのにとっても適した時期です。お月見と言えば「お月見団子」と「ススキ」ですよね。お月見団子の数はどう決まっているのでしょうか？十五夜には15個、十三夜には13個というのが一般ですが、他には1年の満月の数にあわせて12個（うるう年には13個）、15を簡略して5個にする地方もあります。旧暦8月15日は、畑ではお芋の収穫時期でもありました。そのため、お芋をお供えする地域もあり、無事収穫が済んだ感謝の気持ちをこめて「芋名月」と呼んでいます。

日本だけの十五夜と十三夜という2回のお月見文化があるのを知っていますか？旧暦8月15日を十五夜、旧暦9月13日の夜を十三夜と呼びます。この十三夜は、十五夜とセットでお祝いすることが良しとされており、どちらか片方しかお祝いしないと「片月見」などとして忌むこととされていました。十三夜の別名は「栗名月」「豆名月」で、こちらは栗や枝豆が旬のため、お供物にされるからなんです。2022年の十三夜は10月8日です。

日本のお月見の習慣が、読者の皆さんの日本文化への理解に少しでも役立つことを願っています。家族や親しい友人たちと美しい中秋の名月を見ながら、素敵な時間を過ごしましょう。

